

## 私立大学図書館協会 2007 年度第 2 回常任幹事会議事要録

1. 日 時 2007 年 12 月 7 日 (金) 午後 14 時 ~ 午後 17 時 15 分
2. 場 所 大阪学院大学 17 号館 1 階レセプション A
3. 出席者 配布資料 (p.1) のとおり

議事に先立ち、会長校挨拶がなされ、その後開会が宣せられた。議事進行は、会長校古城利明中央大学図書館長が担当した。

### < 報告事項 >

#### 1. 会務報告

##### (1) 協会加盟校数について

会長校中央大学 (荒木) より、配付資料 (p.4) に基づき報告があった。

2007 年度加盟校数は、2007 年 12 月 7 日現在、東地区 252 校、西地区、254 校、合計 506 校である。

2008 年度新規加盟校 (予定) は、2007 年 12 月 7 日現在、申込はない。

2008 年度加盟校数 (予定) は、東地区 252 校、西地区 254 校、合計 506 校になる予定である。

##### (2) 未加盟校への勧誘について

会長校中央大学 (荒木) より、配付資料 (p.4) に基づき、本協会未加盟校に対して、会長校より資料を 10 月 10 日付で送付し、加盟についての案内を行ったとの報告があった。

##### (3) 加盟校への書類等の送付について

会長校中央大学 (荒木) より、配付資料 (p.4) に基づき、報告があった。

#### 9 月 12 日付発送

##### ア. 研究助成の募集関係

2007・2008 年度 研究助成の募集について (お知らせ)

研究助成応募要領

私立大学図書館協会研究助成申込書 (様式 A ~ D)

2007 年度第 2 回寄贈資料搬送事業実施について (ご案内)

寄贈資料搬送申請書

第 3 回 DRF ワークショップの開催について (通知)

#### 10 月 11 日付発送

##### ア. 2007 年度協会賞受賞候補者の推薦について (依頼)

10月18日付発送

ア．国公立大学図書館協力委員会主催 平成19年度シンポジウムの開催について(ご案内)

11月2日付発送

ア．DRF 国際会議 2008 開催案内

(4)協会会報の発行について

会長校中央大学(荒木)より、会報128号を2007年9月8日に刊行し、第129号は、現在、総会当番校(立教大学)で準備中との報告があった。

2．東地区部会報告

東地区部会長校帝京大学(中嶋)より、配付資料(p.6-7)に基づき、8月から11月までの東地区部会会務報告が行われた。

3．西地区部会報告

西地区部会長校大阪学院大学(矢田部)より、配付資料(p.8-15)に基づき、8月から11月までの西地区部会会務報告が行われた。

4．委員会報告

会長校中央大学(荒木)より、配付資料(p.15-16)に基づき、協会賞審査委員会、国際図書館協力委員会、協会ホームページ委員会の報告が行われた。

(1)協会賞審査委員会

委員の選出方法について検討しているとの報告があった。

(2)国際図書館協力委員会

シンポジウムについては、現在2月26日(火)を予定している。海外集合研修については、3月実施に向けて作業を進めている。

5．協会関連事項報告

(1)国公立大学図書館協力委員会報告

会長校中央大学(荒木)から配布資料(p.16)に基づき、委員会報告が行われた。

(2)平成19年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

会長校中央大学(荒木)から配布資料(p.17)に基づき、委員会報告が行われた。

6．協会組織図について

会長校中央大学(荒木)より、配付資料(p.38,39)に基づき、報告があった。

(1)今後新しい組織図を協会ホームページでも掲載することとした。

(2)東地区理事校 分科会更新・会報担当の表記については、2008年4月18日(金)開催の次期役員校選考委員会での確認を行うこととした。

7．同一法人複数大学の加盟・会費について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.17-19）に基づき、報告があった。

(1)同一図書館を複数大学で共有している場合については、複数大学の学生数を合計して、在学生数調査表を提出している状況を確認した。ただし、大学設置基準上どのような扱いになっているのかを、会長校が調査することとした。

(2)同一大学において、東・西地区間、西地区各地区間に分散して図書館がある場合の加盟・会費の取り扱いについては、様々なケースが考えられるので、問題発生時に協議することとした。

(3)同一大学で複数加盟した場合の取り扱いについて（総会定足数のカウント方法等）、会長校が調査することとした。

8. 私立大学図書館協会WWW情報資源提供サービス利用細則の改正について  
会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.20-22）に基づき、報告があった。

(1)今回の改正は、「メーリングリスト申請者名簿」廃止とした内容のものであった。

(2)「11.その他 本細則は、HP委員会の合議によって定め、会長校に報告するものとする。」とあること、改正内容も大幅なもので無いことから報告事項としたとの説明があった。

(3)改正日については、本日12月7日とした。

9. 2007-2008年度行事・会議予定について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.23）に基づき、報告があった。

#### <協議事項>

1. 2007年度一般会計・特別会計支出状況について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.24-28）に基づき、2007年度一般会計・特別会計支出状況（11月30日現在）について提案説明があった。

協議の結果、異議なく了承された。なお、総会での監査報告については、2008年度（國學院大学）は、駒澤大学、2009年度（佛教大学）は、龍谷大学とした。

（主な説明）

[一般会計]「収入の部」

(1)「会費」の予算額は、昨年度末の加盟校数496校を基礎数としており、「決算額」は、新規加盟校（10校）を加えた会費収入である。

「支出の部」

(1)加盟館への発送作業については、業者に依頼している。1回に約5万円程度

の費用がメール便使用料等を含め要している。

- (2)事業費の内、「4 . 会報刊行費」を除いては、決算確定数字である。
- (3)部会交付金の支出超過は、新規加盟校分を再交付した分である。
- (4)IFLA 負担金の支出超過は、ユーロのレートにより生じたものである。
- (5)11 月 30 日現在での次年度繰越金は、約 13,900,000 円となっているが、最終的には前年度と同程度となる見込みである。

#### [ 特別会計 ]

- (1)まだ確定していないので、東西合同役員会で決算を提案することになる。
- (2)現在のところ、国際図書館協力委員会が実施する国際シンポジウムが 1 回の実施を予定されている。委員会からの支出見込み 90 万円との回答が来ている。
- (3)基金については、現在あまり入金状況が良くないので、委員会とも対策を考えたい。18 社に依頼したが、11 月末現在で 9 社からしか来ていない。
- (4)海外集合研修は来年 3 月に実施されることになっているが、詳細は未確定である。

#### 「総会・研究大会特別会計」

- (1)ほぼ確定しており、残金が発生している。
- (2)参加者数については、単価を少し下げたが、人数はそれほど前年度と変わらなかった。
- (3)インフォデスクについては、8 社を予定していたが 11 社分の収入があった。
- (4)残金は、支出が抑えられていたため、60 万円程度の残金となった。

## 2 . 2008 年度事業計画（案）について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.29-31）に基づき、提案があった。ついではこの事業計画で提案していきたいとの提案があった。協議の結果、異議なく了承された。ただし、「加盟館」、「加盟校」、「加盟大学」といった呼称の混在については、会長校で整理し修正することとした。

## 3 . 第 69 回（2008 年度）総会・研究大会について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.32）に基づき、提案があった。協議の結果、今後、本日提示の計画にもとづき、当番校と会長校で、来賓招待者、午餐会の開催、企業インフォデスクの設置を含め協議していくことが了承された。

## 4 . 2008 年度一般会計・特別会計予算（案）について

会長校中央大学（荒木）より、配付資料（p.33-35）に基づき、提案があった。

協議の結果、異議なく了承された。

（主な説明）

[ 一般会計 ]

「収入の部」

- (1)会費は、2007 年度末の加盟校数 506 校で、2007 年度実績で予算化した。
- (2)前年度繰越金は、2007 年度決算の額を入れるため、現在は概算としている。

「支出の部」

- (1)運営費は、2007 年度支出見込みから事務費、印刷費を各 5 万円減額した。
- (2)事業費の協会賞費は最大枠（4 件）を予算化。協会賞審査委員会の結果を待って修正する場合もある。
- (3)会報刊行費は、近年残額を生じているが、会報担当理事校の裁量範囲等を考慮し、今回は減額をしなかった。
- (4)同じく、部会交付金は、@13,000 × 506 校分として計上した。昨年度より 10 校分増額となる。
- (5)名簿刊行費は、簡易なものとなっていることもあり、残額が生じているので 5 万円減額した。
- (6)協会 HP 有料サイト利用料は、資料 40 ページにあるように川越協会ホームページ委員会委員長から、契約内容の見直しにより減額となるとの報告があったので、その金額を計上した。
- (7)IFLA 負担金は、本日の議題ともなっているが、退会することを前提に予算に計上しなかった。

[ 特別会計・研究助成 ]

「収入の部」

- (1)前年度繰越金は、2007 年度決算の額を入れるため、現在は概算としている。
- (2)寄付金は、2007 年度と同額を計上した。

「支出の部」

- (1)研究助成金は、研究助成 60 万円 2 件と、既に決定されている分を含め、140 万円とした。

[ 特別会計・国際図書館協力基金 ]

「収入の部」

- (1)前年度繰越金は、2007 年度決算の額を入れるため、現在は概算としている。

- (2)基金、国際図書館協力事業支援費は、2007 年度と同額を計上した。
- (3)基金については、先述のように入金状況が良くないので、委員会とも協力

し対応を考える予定である。

(4)事業収入は、シンポジウム1回分として参加費を計上した。

「支出の部」

(1)シンポジウム運営費は、昨年2回開催として予算計上していたが、通常の1回に戻した。ただし、委員長の要望により90万円と、これまでより15万円増額している。

(2)海外派遣研修については、今年度実績が約75万円であること、円安傾向であることを考慮し、前年度より5万円増額し、75万円とした。

[特別会計・総会・研究大会]

収入、支出とも前年度と同額を予算化した。今後、次回東西合同役員会までに当番校の國學院大學に予算作成を依頼することになる。

#### 5. 「会則」第12条、13条役員校選出部分の対応について

会長校中央大学(荒木)より、配付資料(p.36)に基づき、提案があった。協議の結果、以下の確認を行了承された。

- (1)次期役員校については、東地区は次期役員校選考委員会通じて選出し、西地区は、各協議会から選出し、部会長校が会長校へ報告するこれまでの方法を踏襲する。その内容を9月の総会で承認を得ることとした。
- (2)次期会長校に問題点を引き継ぎ、出来れば会則の改正案の提示までを行うこととした。

#### 6. IFLA退会について

会長校中央大学(荒木)より、配付資料(p.36)に基づき、提案があった。協議の結果、異議なく了承された。

#### <懇談事項>

##### 1. 次期役員校、総会当番校の選出について

会長校中央大学(荒木)より、次期会長校、総会当番校の選出について、東・西各地区の選出状況の確認があった。

##### 2. 協会研究助成と他団体補助金との重複、併用について

会長校中央大学(荒木)より、配付資料(p.37)に基づき、説明があった。募集要項に何らかの注意書き等を掲載するかについては、2008年2月29日(金)開催の第3回研究助成委員会での検討を依頼することとした。

##### 3. 国際シンポジウム開催について

会長校中央大学(荒木)より、2007年度研究助成を受けている慶應義塾大学から、以下の連絡があった旨の報告があり、(2)の共催について了承された。

(1)2月26日(火)に慶應義塾大学三田キャンパスで開催予定の当協会主催国際シンポジウムにおいて、研究助成対象事業である LibQUAL+™ ワークショップに招聘する講師へ講演交渉中である。

(2)2月29日(金)に大阪大学附属図書館主催の LibQUAL+™ に関するシンポジウムについて当協会に共催を依頼したい。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

<資料訂正>

|      | <誤>                           | <正>                      |
|------|-------------------------------|--------------------------|
| 表紙   | 5行目 図書館1階特別閲覧室                | 17号館1階レセプションA            |
| p.1  | 2行目 図書館1階特別閲覧室                | 17号館1階レセプションA            |
| p.2  | 3行目 図書館1階特別閲覧室                | 17号館1階レセプションA            |
| p.20 | 7行目「メーリングリスト申請者名簿」<br>を届出に関する | 「メーリングリスト申請者名簿」 <u>①</u> |
| p.26 | 総会・研究大会特別協力費 <u>8</u> 社       | <u>11</u> 社              |